平成24年11月7日

各　　位

上場会社名　　丸一鋼管株式会社
代表者名　　取締役社長　鈴木博之
(コード番号　5463　東証・大証 第1部)
問合せ先責任者　執行役員経理部長　河村　康生
(TEL　06-6531-1201)

平成25年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異、及び通期業績予想の修正、並びに配当予想の修正に関するお知らせ

平成24年８月７日に公表した平成25年３月期第２四半期累計期間(平成24年４月１日～平成24年９月30日)の業績予想と実績の差異につきお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ通期業績予想と配当予想につきましても修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

１．平成25年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績の差異

(1)連結業績の差異

平成25年3月期第2四半期累計期間における連結業績予想と実績の差異(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,400	6,300	7,400	900	10.58
実績値(B)	58,072	7,069	7,954	1,584	18.62
増減額(B-A)	△328	769	554	684	―
増減率(%)	△0.6%	12.2%	7.5%	76.0%	―
(ご参考)前期第2四半期実績(平成24年3月期第2四半期)	59,413	8,283	9,554	4,796	56.17

(2)個別業績の差異

平成25年3月期第2四半期累計期間における個別業績予想と実績の差異(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,800	5,700	7,600	1,400	16.45
実績値(B)	42,004	6,402	8,151	2,189	25.73
増減額(B-A)	204	702	551	789	―
増減率(%)	0.5%	12.3%	7.3%	56.4%	―
(ご参考)前期第2四半期実績(平成24年3月期第2四半期)	44,162	7,155	8,739	4,346	50.90

差異の理由

個別業績の差異につきましては、世界的な景気減速懸念から国内鋼材価格が下落しており、スプレッドの確保が難しい状況にあったため、８月７日に下方修正をいたしましたが、原材料を含めたコスト削減努力により、営業利益および経常利益が上振れいたしました。一方で、特別損失として投資有価証券評価損が第１四半期末よりも23億8千万円増加いたしましたが、時価が50%超下落した事で税務上の損金算入要件を満たすため、法人税等が当初の見通しよりも減少いたしますので、四半期純利益も上振れとなりました。

なお、連結業績の差異につきましても、概ね個別業績の差異によるものであります。

2. 通期業績予想の修正について

(1)連結業績予想

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	123,300	13,500	15,200	5,800	68.30
今回修正予想(B)	118,600	14,400	15,900	7,000	82.41
増減額(B-A)	△4,700	900	700	1,200	―
増減率(%)	△3.8%	6.7%	4.6%	20.7%	―
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	120,615	15,600	17,657	7,453	87.36

(2)個別業績予想

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,200	11,500	14,000	5,300	62.41
今回修正予想(B)	87,000	13,200	15,500	7,200	84.77
増減額(B-A)	△200	1,700	1,500	1,900	―
増減率(%)	△0.2%	14.8%	10.7%	35.8%	―
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	90,784	14,567	17,094	4,975	58.32

修正の理由

国内事業におきましては、前述の業績の差異の理由に記載しておりますように、当初見込みよりもコスト削減が可能となった事から、利益の見通しを上方修正いたしました。

一方で北米事業、アジア事業におきましては、世界的な景気減速による影響を強く受けており、先行きの不透明感が増していることなどから、売上・利益ともに下振れを見込んでおります。

なお、本日発表の第２四半期決算におきまして、特別損失として、投資有価証券評価損を約59億円計上しております。期末の株価動向次第では、評価損が拡大もしくは縮小する可能性がありますが、現時点では期末も同額の影響として業績予想に織り込んでおります。

3. 配当予想の修正について

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成24年8月7日発表)	―	20.00	―	21.50	41.50
今回修正予想	―	―	―	26.00	46.00
当期実績	―	20.00	―	―	―
前期実績 (平成24年3月期)	―	20.00	―	28.50	48.50

修正の理由

当社は、年間配当金として、単体の計算書類における経常利益の62.2%を当期利益とみなし、その（みなし当期利益の）40%相当を年間配当とすることを基本方針といたしておりますので、年間配当金は１株当たり46円00銭程度と予想されます。

(注)上記予想の内容は発表日現在に於いて入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不安定要素が内在しております。

以　上